



令和6年度

# 1月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和7年1月8日



三大幼 HPは  
こちらから



## 力を蓄えて 次のステップへ

園長 安田 徳章

令和7年が始まりました。皆様には、和やかに清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年の干支は乙巳（きのとみ）です。乙（きのと）は「木」の要素をもち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味をもつそうです。そして、巳は、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされていて、乙巳の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年」と言われているようです。今年は、様々な変化や困難な状況にも柔軟な心と知恵をもって対応し、成長につなげていく一年にしたいと思います。

第三大島幼稚園のこどもたちにとって、1月から3月までの3か月は、進級・進学に向けた土台となる力を蓄えていく大切な時期になります。まさに、柔軟でたくましい心と知恵をもって次のステップへと成長して行ってほしいと願っています。

年長組は、就学に向けた期待を一層膨らませていけるよう、小学生との交流・給食体験、年中児への飼育物の世話や地域クリーンデーの引き継ぎなどを行っていきます。年中組は、年長児からの引継ぎ後、自分たちで飼育物の世話などを行ったり、2月のこども会に向けて学級のみんなで表現することを楽しんだりして、自分たちが大きくなることの喜びを更に高めていけるようにしていきたいと思ひます。

今年度、開園55周年記念として行ってきた様々な取り組みもまとめの時期を迎えます。今月は、開園記念のお祝いの気持ちを込めて「獅子舞を見る会」や「バス遠足」「移動動物園」を実施いたします。移動動物園では近隣の保育園児を招待して、動物との触れ合い後に本園園児との交流も計画しています。また、未就園児親子や在園児保護者の方にも動物と触れ合える時間を設けていますので、どうぞ楽しみにしてください。

残りの3か月も、保護者、地域の皆様のご支援をいただきながら、こどもも大人も笑顔があふれる園生活となるよう、教職員一同力を合わせてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 今月の指導のポイント



### 年中りんご組

冬休みはいかがお過ごしでしたか？正月遊びや、年末年始ならではの行事を楽しんだことと思います。幼稚園でも、正月遊びに親しんでいけるようにしていきます。さらに、冬休み前に楽しんだ遊びをしたり、冬休み中の経験を再現したりする中で、友達と一緒に過ごす心地よさを感じながら、遊びを楽しめるようにしていきます。

冬休み前から、教師や学級の友達と一緒に遊んだり、自分なりのイメージで動くことを楽しんでいます。こども会に向けて、必要なものを作り、みんなと一緒に表現する楽しさを味わったり、見てもらう喜びを感じたりできるようにしていきます。

体調を崩しやすい時期です。手洗い・うがい、鼻をかむなどの必要性が感じられるようにし、健康で安全な冬の習慣が身に付くようにします。

### 年長にし組

冬休みは、年末年始ならではの行事や、コマ回し、カルタなどの遊びをして、ご家族で楽しく過ごされたことと思います。幼稚園でも、カルタやすごろくなどの正月遊びを楽しむ中で、文字や数に興味もてるようにしたり、投げゴマに根気強く取り組み、できた喜びを味わったりできるようにします。

寒さが更に厳しくなりますが、戸外で積極的に体を動かして遊ぶことも楽しめるようにしていきます。ドッジボールや鬼遊びなどルールのある遊びを取り入れ、友達とルールを伝え合ったり、同じチームの友達と作戦を考えたりしながら、一緒に遊ぶ楽しさやつながりを深められるようにします。

また、誕生会の司会や地域クリーンデーのやり方を年中児に教えたり、三大小学校の1年生との交流を行ったりすることで、就学への期待を徐々に高めていきます。